

## 第6章 芸術文化

第1節 芸術文化の振興

第2節 宮城県美術館



# 第1節 芸術文化の振興

## 1 基本方針

県民の豊かな情操を培い、潤いのある生活の実現を目指し、かおり高い芸術文化の振興を図るため、県・市町村が一体となって文化行政施策の充実に努める。

## 2 施策の重点と具体策

### (1) 芸術鑑賞機会の充実

優れた芸術を鑑賞する機会の提供と芸術鑑賞能力の向上、豊かな情操の醸成を図るため、次の施策を実施した。(第6-1表参照)

ア 文化庁との共催による次代を担う子どもの文化芸術体験事業(巡回公演事業45公演、派遣事業16事業、他2種別)、他に<東日本大震災復興支援対応>事業として文化庁から委託を受けたみやぎ実行委員会との共催により派遣事業69事業を実施

イ 公益財団法人日本青少年文化センター、公益社団法人日本児童演劇協会、市町村等教育委員会との共催による宮城県巡回小劇場(20会場)

ウ 県・仙台市・仙台市教委・公益社団法人宮城県芸術協会・河北新報社・公益財団法人宮城県文化振興財団との共催による宮城県芸術祭の実施

### (2) 参加し創造する文化活動の充実

県民が参加し、創造する文化活動の活性化を図るため、市町村教育委員会・県市町村文化団体及び高等学校文化連盟などとの連携のもとに、次の施策を実施した。(第6-1表参照)

ア 国民文化祭参加支援事業

イ 地方青年文化祭・県青年文化祭・全国青年大会派遣事業

ウ 高等学校文化活動助成事業(全国高等学校総合文化祭派遣事業、宮城県高等学校総合文化祭開催事業他)

エ 市町村文化祭・各種展覧会との連携による地方音楽会(4会場)、絵画・書道展(1会場)

### (3) 共催並びに後援等の援助奨励

県内全体を対象とした各種芸術文化活動及び事業に対し、積極的に共催・後援を行い、優れたものには教育長賞を贈り、奨励・育成を図った。

### (4) 河北美術展への補助

東北唯一の公募美術展として、県展の性格を持つ第75回河北美術展に対し補助金を交付し、地元作家の育成を図るとともに、地域に根ざした芸術文化の振興を図った。

### (5) 地域文化功労者表彰

本県の芸術文化の普及向上に努めた功により、次の方が芸術文化・文化財保護部門で文部科学大臣表彰を受けた。

翁 ヒロミ(翁 ひろみ)

多年にわたり、彫刻家として優れた作品を発表するとともに、県内各地のモニュメント制作を手がける外、後継者の育成にも努め、本県の彫刻芸術の振興と普及に貢献している。

佐々木 隆二

多年にわたり、東北の風土に根ざした優れた写真作品の制作を続けるとともに、宮城県芸術選奨推薦者及び二科会写真展審査員を務める等、本県の文化芸術の振興に貢献している。

高橋 大喜(法華三郎信房)

日本刀鍛錬技術「大和伝保昌派」を復元し、世界初の隕鉄による脇差しの製作に成功する等、後世に残すべき貴重な技術によって文化財保護に貢献している。

第6-1表

平成24年度芸術文化関係事業

事業	期 日	会 場	入場者	参加者・参加作品数等	
第49回宮城県芸術祭	開 場 式	9月28日	せんだいメディアテーク 5F	(参加) 65	
	絵 画 展	9月28日～10月10日	せんだいメディアテーク 5・6F	10,654	日本画65点 洋画224点
	写 真 展	9月28日～10月3日	せんだいメディアテーク 5F	2,339	79点
	華 道 展	10月5日～10日	せんだいメディアテーク 5F	3,266	前期32点 後期32点
	彫 刻 展	10月5日～10日	せんだいメディアテーク 5F	2,601	会員作品21点, 招待作家2名7点
	書 道 展	10月12日～17日	せんだいメディアテーク 5・6F	4,757	317点
	工 芸 展	10月12日～17日	せんだいメディアテーク 5F	1,814	79点
	文 学 散 歩	9月25日～26日	栃木・茨城方面	(参加) 29	
	茶 会	10月14日・21日・28日	輪王寺	3,367	
	長 唄 演 奏 会	10月21日	仙台市民会館小ホール	201	36名
	「宮城県文芸年鑑」発行	10月15日			
	音 楽 会	10月31日	仙台市青年文化センター	712	出演10名
	文 芸 祭	10月27日	仙台市戦災復興記念館	87	
	工 芸 展 美 里 展	10月23日～28日	美里町近代文学館	280	65点
	写 真 展 村 田 展	10月25日～11月1日	村田町民体育館	442	79点
	絵 画 ・ 書 道 展 大 崎 田 尻 展	10月31日～11月3日	大崎市田尻沼部公民館	810	日本画11点 洋画37点 書37点
閉 会 式	11月24日	ホテルメトロポリタン仙台	(参加) 307		
第64回宮城県合唱祭	5月27日	多賀城市文化センター	300	出演 68団体 1,300名	
平成24年度宮城県写真展	11月20日～25日	県民ギャラリー	1,104	117点	
文高等学校総合祭合	音 楽 祭 (第35回)	10月15日	仙台市若林区文化センター	383	合唱, 合奏, 器楽の発表
	演 劇 コ ン ク ー ル (第50回)	11月10日～11日	美里町文化会館	1,584	各地区代表による県大会
	書 道 展 (第61回)	12月4日～9日	県民ギャラリー	979	県内高校生の作品
	美 術 展 (第65回)	1月17日～20日	県民ギャラリー	2,494	県内高校生の作品

事業		期 日	会 場	入場者	参加者・参加作品数等		
地 方 音 楽 会		2月27日	蔵王町ふるさと文化会館	360	仙台フィルハーモニー管弦楽団		
		2月9日	七ヶ浜国際村	550	仙台フィルハーモニー管弦楽団		
		2月10日	大和町まほろぼホール	600	仙台フィルハーモニー管弦楽団		
		2月11日	気仙沼市民会館大ホール	1,000	仙台フィルハーモニー管弦楽団		
第27回国民文化祭・徳島2012		10月27日～10月28日	徳島市・徳島県中央武道館	6	小倉百人一首かるた競技全国大会		
文 化 庁 事 業	次代を担う子どもの文化芸術体験事業	巡回公演事業	合 唱	9月10日～20日	8校（気仙沼市立松岩小学校他）	4,324	財団法人新国立劇場運営財団
			オ ー ケ ス ト ラ	11月28日～12月7日	7校（美里町立北浦小学校他）	3,832	中部フィルハーモニー交響楽団
			オ ー ケ ス ト ラ	10月3日～18日	5校（柴田町立船岡小学校他）	4,353	大阪交響楽団
			児 童 劇	2月6日	1校（石巻市立稲井小学校）	439	劇団仲間
			児 童 劇	10月10日～18日	7校（栗原市立金成小学校他）	1,537	劇団らくりん座
			ミ ュ ー ジ カ ル	10月1日～1月17日	6校（石巻市立相川小学校他）	1,455	劇団ポプラ
			演 芸	6月11日～2月21日	9校（加美町立宮崎中学校他）	3,781	公益社団法人落語芸術協会
			邦 楽	10月10日～11日	2校（多賀城市立東豊中学校他）	577	社団法人日本舞踊協会
	派遣事業		5月31日～2月7日	16校27公演（塩竈市立浦戸中学校他）	2,730		
		東日本大震災復興支援対応	8月26日～2月27日	69事業 小・中・高校・幼稚園・児童館・公民館・集会所等	6,987	県内10団体により「みやぎ実行委員会」を設立し文化庁委託事業として実施	
		子ども 夢・アート・アカデミー	10月26日～12月13日	5校（宮城野高等学校他）	345	日本芸術院会員を学校に派遣	
		児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験	11月30日～2月8日	1校（尚綱学院高等学校）	13	文部科学省初等中等教育局教育課程課との連携事業	
芸術鑑賞巡回事業	巡回小劇場	音 楽	9月18日～10月19日	県内10会場（4市4町）	3,889	東京金管五重奏団演奏会	
		演 劇	9月7日～27日	県内10会場（4市2町）	3,268	「あした あさって しあさって」 「あとむの時間はアンデルセン」	
	青少年劇場小公演		9月4日～10月5日	県内9会場（2市1町）	949	語り「杜子春」	
		県内8会場（3市1町）		1,136	ヴァイオリンとチェロのコンサート		
		県内6会場（2市3町1村）		1,393	馬頭琴コンサート		
県内14会場（3市4町）	2,554	しゃみせんコンサート					
青年文化祭	地方青年文化祭		10月14日	東松島市コミュニティーセンター	680	演劇・合唱・郷土芸能・意見発表・人形劇・生活文化展 他	
			11月11日	気仙沼市本吉総合体育館	413		
			1月27日	大郷町文化会館	370		
			1月27日	大崎生涯学習センター	1,116		
			2月3日	栗原市若柳総合文化センター	251		
			2月3日	登米市石越公民館	200		
			2月24日	丸森まちづくりセンター	622		
	宮城県青年文化祭復興記念大会	5月27日	石巻市桃生公民館	600			
全国青年大会（文化祭関係）	11月9日～12日	日本青年館，東京武道館 他	—	本県選手団文化部門3人			

## 第2節 宮城県美術館

### 1 運営方針

本美術館は、地域社会に根ざした、特色ある近代的な美術館として、県民生活に密着し、県民に親しまれる総合美術センターとなるよう運営する。

すなわち、美術館としての充実した調査研究活動を踏まえ、①すぐれた美術作品を収集、展示して観賞の機会を提供し、②県民の積極的参加による創作活動の推進を図り、③美術に関するさまざまな体験交流の場となるよう活発な教育普及活動を行い、さらに④美術に関する他の領域と連携して文化的諸活動を行う。

これらの活動を通じ、特色ある地域における総合美術センターとして、県民に生涯学習の場を提供し、県民が自らその教養と情操を高め得るように努め、本県の芸術文化の発展に寄与する。

#### 【実践のための方針】

#### (1) 美術作品等の展示

国内外の優れた美術作品、資料等を組織的に展示し、広く県民に鑑賞の機会を提供して、芸術文化の向上に資する。

- ① 常設展示
- ② 特別展示

#### (2) 教育普及活動

広く芸術諸分野の活動と連携しながら、県民が鑑賞、創作、研究等のさまざまな美術文化活動に積極的に参加できる機会を提供するとともに、その体験を通じて相互交流の場を設ける。また、学校教育や他の社会教育活動との連携を図りながら実効ある教育普及活動を行う。

- ① 創作活動
- ② 鑑賞活動
- ③ 美術館講座、講演会等の開催
- ④ 映像の上映
- ⑤ 美術図書等の公開
- ⑥ 県民ギャラリーの運営
- ⑦ 美術館協力会との連携

#### (3) 美術に関する調査研究

本美術館の事業を充実させるため、その基礎となる調査研究を次のとおり行う。

- ① 本館所蔵作品に関する調査研究
- ② 宮城県の美術に関する調査研究
- ③ 国内外の近・現代美術に関する調査研究
- ④ 美術館における作品展示の方法等に関する調査研究
- ⑤ 美術作品の保存、整理に関する調査研究
- ⑥ 美術館における教育普及活動に関する調査研究
- ⑦ 美術の創作に関する材料及び技法の調査研究
- ⑧ その他の調査研究

#### (4) 美術作品等の収集、保存

優れた美術作品等を収集して常設展示内容の充実を図るとともに、美術作品等の散逸、損傷、亡失を防ぎ、これらを後世に伝えるため、長期的な年次計画に従い、正確な基礎調査に基づいて、美術作品、資料の収集、保存を行う。

#### (5) 広報活動

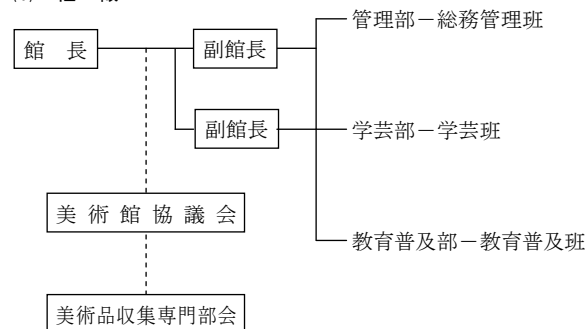
県民に親しまれる美術館として、所期の目的を達成するため、活発な広報活動を行う。

#### (6) 刊行物の出版

美術館活動及び調査研究の成果を公表し、芸術文化の向上に寄与する。

### 2 組織と予算

#### (1) 組織



#### (2) 宮城県美術館協議会

ア 第16次宮城県美術館協議会委員名簿(50音順)

No.	氏名	現職
1	泉 武夫	東北大学大学院教授
2	小笠原 朋之	宮城県高等学校美育研究会会長
3	翁 ひろみ	彫刻家
4	加藤 千明	山形美術館長
5	加藤 義夫	(株)サン・ベディング東北 代表取締役
6	齋藤 啓子	武蔵野美術大学教授
7	武田 早苗	宮城県連合小学校教育研究会 図画工作部会参与
8	二階堂千秋	主婦
9	福永 治	国立新美術館副館長
10	宮原 育子	宮城大学大学院教授
11	盛 朋子	(株)宮城テレビ放送報道制作局 アナウンス部
12	渡辺 雅昭	(株)河北新報社編集局次長 兼生活文化部長

イ 平成24年度宮城県美術館協議会開催状況

平成24年10月3日(水)

- ・会長及び副会長の互選
- ・報告事項
  - ① 平成23年度宮城県美術館事業の実施状況について
  - ② 平成24年度宮城県美術館の実施事業について
- ・協議事項
  - 常設展のあり方について

#### (3) 予算

項目	金額(千円)
美術館費	341,341

### 3 事業

#### (1) 展示事業

国内外のすぐれた美術作品、資料などを体系的に展示し、広く県民に観賞の機会を提供し芸術文化の向上に努めた。

ア 常設展示－本館所蔵美術作品を常時展示し、常設展を一層魅力あるものとするため小企画展も実施した。

イ 特別展示－国内外のすぐれた美術作品による特色ある企画展を実施した。

第6-2表

## 展示事業の入場者数

(単位：人)

展 覧 会 名	開 催 期 間 (開 催 日 数)	個 人			団 体			その他	合 計	
		一 般	学 生	小中高	一 般	学 生	小中高			
特 別 展	世界遺産ヴェネツィア展	24年 3月17日～ 5月13日 (38日間)	41,760	2,533	2,236	787	254	982	2,608	51,160
	丸沼芸術の森所蔵 アンドリュウ・ワイエス展	24年 5月26日～ 7月22日 (50日間)	12,913	1,305	657	605	64	528	1,710	17,782
	生誕100年 松本俊介展	24年 8月 4日～ 9月17日 (40日間)	8,071	482	443	326	22	28	1,205	10,577
	東 山 魁 夷 展	24年 9月22日～11月11日 (44日間)	53,235	1,973	1,718	1,183	26	554	3,809	62,498
	生誕100年/追悼 彫刻家 佐藤忠良展	24年11月23日～25年2月24日 (63日間)	3,854	527	156	294	43	272	1,260	6,406
	計	234日	119,833	6,820	5,210	3,195	409	2,364	10,592	148,423
常設展・小企画展		300日	55,145	2,685	5,044	4,282	691	1,975	12,990	82,812
合 計		300日	174,978	9,505	10,254	7,477	1,100	4,339	23,582	231,235

※ 常設展の入場者は、本館常設展の観覧者延数を記載。

## (2) 教育普及事業

県民の美術文化の向上及び創作活動の推進を図るため“だれでも、いつでも”自由に参加できる創作室運営を基盤に通年の日常活動と併せ、土曜・日曜を中心に作家の創作のありのままの姿に

ふれることを目的とした専門家による公開講座、公開制作を開催した。また、学校へ出向いての鑑賞活動や美術館講座、講演会、音楽会、ハイビジョンギャラリー、美術図書の公開など幅広く多彩な催しを行った。

## ア 創作室の通常活動

第6-3表

実 施 日	事 業 内 容	講 師	参加者数	会 場
年 間 を 通 し 開 催 (300日)	対 団 体 等 来 館 者 美 術 館 案 内 等	教育普及部職員	932人	館 内
	美 術 探 検 ( 常 設 展 を め ぐ っ て )	教育普及部職員	1,903人	展 示 室
	美 術 館 探 検 ( 子 供 の た め の 鑑 賞 )	教育普及部職員	1,935人	館 内 外
	美 術 な ん で も 相 談	教育普及部職員	800人	創 作 室
	オ ー プ ン ア ト リ エ	教育普及部職員	6,225人	創 作 室
	ワ ー ク シ ョ ッ プ	教育普及部職員	1,668人	創 作 室
計			13,463人	

※オープンアトリエ (創作室及び造形遊戯室の利用者)

## イ 移動創作室

第6-4表

実 施 日	実 施 対 象	講 師	参加者数
6月13日	石巻市立蛇田小学校	教育普及部職員	119人
7月18日	七ヶ宿町立湯原小学校	教育普及部職員	18人
7月18日	七ヶ宿町立関小学校	教育普及部職員	39人
9月19日	栗原市立金成中学校	教育普及部職員	131人
10月26日	丸森町立小斎小学校	教育普及部職員	40人
11月28日	石巻市立大谷地小学校	教育普及部職員	57人
計			404人

ウ 公開講座・公開制作  
第6-5表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	[公開制作事業1] 風の彫刻家 新宮 晋 // 講演会とワークショップ			
4月21日(土)	講演会「この星に生まれて」	新宮 晋(美術家)	121	アートホール
4月22日(日)	ワークショップ「元気のぼりをつくろう」	新宮 晋(美術家)	61	創作室等
	[公開制作事業2] 新宮晋アートプロジェクト「元気キャラバン閉上」			
7月29日(日)	ワークショップ「元気のぼりをつくろう」	当館教育普及部、当館ボランティア	62	名取市文化会館
8月11日(土) ～8月18日(土)	「ウィンド・キャラバン」展示(閑上漁港) + 「元気のぼり」展示(閑上小学校・貞山堀・佐々直) + 「元気文字風車」展示(日和山) // オープニング・イベント(8/11, 8/12)	新宮晋・当館教育普及部、新宮アトリエボランティア、仙台高等専門学校・東北生活文化大学・宮城教育大学学生ボランティア、当館ボランティア	1,227	名取市閑上漁港周辺
8月11日(土) ～8月18日(土)	「ウィンド・キャラバン」展示(閑上漁港) + 「元気のぼり」展示(閑上小学校・貞山堀・佐々直) + 「元気文字風車」展示(日和山) // オープニング・イベント(8/11, 8/12)	新宮晋(美術家)、当館教育普及部、新宮アトリエボランティア、仙台高等専門学校・東北生活文化大学・宮城教育大学学生ボランティア、(株)扇屋商事ボランティア、当館ボランティア	1,227	名取市閑上漁港周辺
12月1日・12月5日・12月8日・12月16日・12月23日・1月12日・1月20日・1月26日・2月3日・2月9日・2月16日・2月17日・2月21日・2月23日・2月24日・2月26日・2月27日	[公開制作事業3] 宇佐美 明「塑造彫刻・立像をつくる」	宇佐美 明(彫刻家)	見学者 総数 448	創作室1
	[公開講座]			
5月19日(土)	おとなの図工:「泥ドローイング」	当館教育普及部	11	創作室1
6月16日(土)	おとなの図工:「身近なものを見つめて一見すること・発見すること」	当館教育普及部	9	創作室2
7月21日(土)	おとなの図工:「眼差しの研究 ―お笑い目線―」	当館教育普及部	9	創作室2
9月15日(土)	おとなの図工:「子どもの絵から」	当館教育普及部	10	創作室2
10月20日(土)	おとなの図工:「日本画を楽しむ」	峠辰夫(日本画家)	21	創作室2
11月17日(土)	おとなの図工:「齋とめぐる美術探検」	当館教育普及部	16	展示室等
12月15日(土)	おとなの図工:「メタルレリーフをつくる」(第1回)	講師・高橋勉(工芸家)	17	創作室1
1月19日(土)	おとなの図工:「メタルレリーフをつくる」(第2回)	講師・高橋勉(工芸家)	18	創作室1
計			2,030	

## エ 美術講座

第6-6表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	みやぎ県民大学 2012 : 宮城県美術館コレクション散歩4「お色直した作品たち」			
10月6日	第1回 小松均《八瀬》	当館学芸員	39	アートホール
10月13日	第2回 高橋由一《宮城県庁門前図》	当館学芸員	44	アートホール
10月20日	第3回 修復と再制作	当館学芸員	33	アートホール
10月27日	第4回 ダニ・カラヴァン《マアヤン》	当館学芸員	38	アートホール
	美術館講座 2012 : 再開「海をわたる美術品」			
3月17日	第1回「吉備大臣入唐絵巻流出の波紋」	当館学芸員	71	アートホール
3月24日	第2回「ウィーンのパピルス」	馬淵明子(日本女子大学教授)	78	アートホール
3月31日	第3回「流転の絵画 ゲルニカ」	林道郎(上智大学教授)	70	アートホール
計			373	

## オ 講演会等

第6-7表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
	展覧会関連事業		人	
5月26日	「ワイエス・コレクションと丸沼芸術の森」	須崎勝茂(丸沼芸術の森代表)	150	アートホール
6月9日	「ルーヴル美術館の今日と明日」	クラウディア・フェラッツィ(ルーヴル美術館副館長)	200	アートホール
6月9日	「ルーヴル美術館での仕事」	ヴァレリー・コルヴィノ(ルーヴル美術館素描・版画部門レジストラ)、 ベアトリス・クラレ(ルーヴル美術館美術工芸品部門ドキュメンタリスト)	120	アートホール
7月7日	「ワイエスの世界—その魅力と謎—」	海野泰男(常葉学園大学前学長)	80	アートホール
8月4日	対談「松本竣介の絵画が今、私たちに語りかけるもの」	松本莞(建築家・松本竣介ご子息)× 佐伯一麦(作家)	250	講堂
9月30日	「東山魁夷 人と芸術」	横山勝彦(長野県信濃美術館 東山魁夷館 副館長)	100	アートホール
11月23日	「父 佐藤忠良を語る」	佐藤オリエ(女優)	300	講堂
12月9日	対談「佐藤忠良先生を語る」	笹戸千津子(彫刻家)×山根基世(「ことばの杜」代表、元NHKアナウンサー)	300	講堂
	特別展展示解説			
4月15日	「世界遺産 ヴェネツィア展」	当館学芸員	100	展示室
5月6日	「世界遺産 ヴェネツィア展」	当館学芸員	50	展示室
5月26日	「アンドリュウ・ワイエス展」	中村音代(丸沼芸術の森ワイエス担当)	100	展示室
6月16日	「アンドリュウ・ワイエス展」	当館学芸員	40	展示室
7月21日	「アンドリュウ・ワイエス展」	当館学芸員	35	展示室
8月25日	「生誕100年 松本竣介展」	当館学芸員	65	展示室
9月8日	「生誕100年 松本竣介展」	当館学芸員	50	展示室
9月22日	「東山魁夷展」	当館学芸員	80	展示室



10月21日	「東山魁夷展」	当館学芸員	80	展 示 室
10月28日	「東山魁夷展」	当館学芸員	100	展 示 室
12月15日	「佐藤忠良展」	当館学芸員	15	展 示 室
1月19日	「佐藤忠良展」	当館学芸員	18	展 示 室
2月16日	「佐藤忠良展」	当館学芸員	25	展 示 室
	常設展（特集小企画）展示解説			
4月29日	「絵本原画 小野かおる」	当館学芸員	2	展 示 室
5月13日	「絵本原画 小野かおる」	当館学芸員	1	展 示 室
6月17日	「ルーヴル美術館からのメッセージ 出会い」	当館学芸員	80	展 示 室
7月 1日	「ルーヴル美術館からのメッセージ 出会い」	当館学芸員	70	展 示 室
7月22日	「ルーヴル美術館からのメッセージ 出会い」	当館学芸員	70	展 示 室
10月28日	「高橋英吉」	当館学芸員	7	展 示 室
11月25日	「高橋英吉」	当館学芸員	2	展 示 室
12月23日	「高橋英吉」	当館学芸員	2	展 示 室
1月27日	「高橋英吉」	当館学芸員	5	展 示 室
2月24日	「高橋英吉」	当館学芸員	6	展 示 室
3月24日	「高橋英吉」	当館学芸員	6	展 示 室
計			2,509	

カ 公演会  
第6-8表

実施日	事業内容	講師	参加人数	会場
4月28日 (土)	世界遺産 ヴェネツィア展コンサート ～古楽器アンサンブルが奏でるヴェネツィアの調べ～	小池まどか、中野哲也、梅津樹子	400	エントランスホール
7月7日 (土)	CLASSIC IN MUSEUM '12 : 「震災復興支援 中川賢一ピアノ・ソロ・コンサート―祈り―」	中川賢一	270	エントランスホール
9月8日 (土)	JAZZ IN MUSEUM: 定禅寺ストリート・ジャズ・フェスティバル 2012 サテライト・ステージ「jammin' Zeb」	jammin' Zeb	414	アリスの庭
計	3 企画		1,084	

キ ハイビジョンギャラリー  
第6-9表

実施月	事業内容	受講者数
4月	「フィレンツェ・ルネサンス」 ほか	137
5月	「エルミタージュ美術館 I」 ほか	111
6月	「オルセー美術館 III」	152
7月	「パリで見られる19世紀フランス美術 I」 ほか	155
8月	「おくのほそ道」	91
9月	「19世紀の画家たち」	141
10月	「日本絵画の聖と俗」	109
11月	「日本絵画の諸相」	97
12月	「オルセー美術館 III」 ほか	85
1月	「印象派展覧会」 ほか	56
2月	「連作の魅力」 ほか	137
3月	「パリで見られる19世紀フランス美術 II」 ほか	109
計		1,380

(3) 貸館事業

美術文化活動の活発化と創作活動の推進を図るため、創作作品の展示の場として、県民ギャラリーを広く一般に貸し付け、美術文化の振興に努めた。

第6-11表 県民ギャラリー使用状況

月	ギャラリー1 貸付日数	ギャラリー2 貸付日数	合 計		
			貸付延日数	企画数	観覧者数
	日	日	日	件	人
4月	17	6	23	3	1,158
5月	12	6	18	2	1,841
6月	9	16	25	4	1,675
7月	19	19	38	4	2,431
8月	6	6	12	2	1,109
9月	17	17	34	3	2,672
10月	26	20	46	5	4,311
11月	26	26	52	3	6,886
12月	20	20	40	4	2,047
1月	8	8	16	2	1,846
2月	24	18	42	6	3,844
3月	21	21	42	3	4,167
計	205	183	728	41	33,987

※企画が月をまたがる場合は前月分とする。

ク 図書室利用状況  
第6-10表

実施月	公開日数	利用者数	左のうちビデオ ブース利用者数
	日	人	人
4月	26	245	5
5月	27	243	9
6月	26	245	8
7月	26	288	7
8月	28	320	13
9月	26	280	8
10月	26	289	0
11月	26	193	2
12月	21	82	0
1月	17	90	0
2月	24	160	0
3月	27	180	1
計	300	2,615	53